

社会福祉法人 十字の園

ぶどうの木

(ヨハネ福音書 15 章)

発行：(福) 十字の園本部事務局
理事長 平井 章住所：〒431-1304
静岡県引佐郡細江町中川 7220-11
tel 053-439-9100
fax 053-437-1352

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 12 章 15 節)

新年、明けましておめでとうございます。
本年もどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

2000 年の声を聞くと、高齢者福祉に働く者には、介護保険制度の施行まで、あと 3 ヶ月になった。新しい年という言葉が、福祉にとっての新しい時代が来た、という思いが湧いてきます。

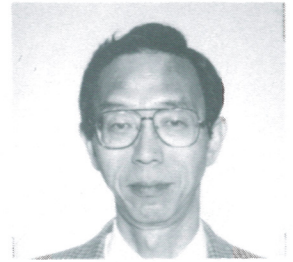
「福祉」の字は、「福：神から与えられる幸せ」と「祉：神を祭ることによって与えられる幸せ」の合わさった字です。「福祉」＝「幸せ」です。福祉社会が実現することは、幸せが満ちあふれる社会が実現することです。静岡県ふれあいの翼は、心身にハンディのある人たちや家族と支援するボランティアの人達と、飛行機に乗って、国内また海外旅行をします。ふれあいの翼の標語は「共に生き、共に学び、共に育つ」です。昨年 5 月の企画に、「翼ファミリー in ロサンゼルス」があり、子供と一緒に参加しました。様々なハンディのある人とその家族そしてボランティアと、総勢 80 名の海外旅行でした。5 日間の短い旅でしたが、「共に」いることの感動をいただきました。『喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい』の聖書の言葉が、旅行中ずっと浮かんでいました。人と人とのふれあいに、当たり前のように「共に」生きているのです。ロサンゼルス空港に着いたときから、レストランでも、ホテルも、ディズニーランドやユニバーサルスタジオで遊んでいる時も、ハ

理事長 平井 章

ンディのある人たちに親切なのです。譲り合いの行動が不自然でないのです。

4 月から、高齢者福祉は老人福祉法から介護保険法に変わります。これを『福祉の日常化の始まり』と銘打ってみました。医療についていえば、今では一寸頭が痛い、お腹が痛い、風邪気味でも、すぐお医者さんのお世話になります。健康保険によっていつでも気軽に医療機関に向くことができ、注射や薬での治癒の道が与えられます。ただ気になるのは、人間の持っている自然治癒力に頼らなくなったことですが。

介護保険への移行は、介護についての同様の道が開かれて行くような気がします。まだまだ他人の手を借りることに抵抗があるようです。措置では、お上のお世話になるという印象がありますが、保険となれば、被保険者として介護を受ける権利が備わるのですから、介護を受けることも、気持ちの切り替えをしてもいいのではないのでしょうか。それを土台に、家族で支え合い、地域で支え合い、介護保険提供事業者が支援するという『介護の日常化』の社会ができることを願います。十字の園は、すべての人が、共に生き、共に幸せを感じる福祉社会の実現に向かって仕えていきましょう。



理事長

◆ 福祉新時代に期する ◆

十字の園理事 伊東真英



新年明けましておめでとうございます。今年、20 世紀最終年として、又、2 千年紀としていろいろな行事が催されることでしょう。

さて、本年は介護保険制度がスタートします。少子高齢化の時代が日本の 21 世紀であることは間違いのない、そして、避け難い事実として受け止める中から、この保険制度に導入されます。各市町村は準備の最終段階にあり、細江町

でも十字の園や関係機関のご協力を得る中で 4 月から介護保険制度に備えています。

介護保険についてはその仕組みに、あるいは運用に危惧される意見があります。しかし、心配としての議論に終始しても、福祉は進むものではありません。この保険制度が課題解決のより高度な方法を導くものとなるよう全ての関係者が力を合わせなければならないと思います。

今の時代のみ満足は未来を不満足な時代へと向かうものです。反省の 20 世紀から期待の時代へ。
(細江町社会福祉協議会会長)

第4回 十字の園大会



主題: 「十字の園の福祉理念とゆくえ」
～ 21世紀をみすえて～

日時: 1999年12月10～11日

場所: 「森の家」(静岡県立森林公園) 浜北市

第1回(1996年)から同一主題で、今回は下記の通りのプログラムでした。

基調講演: 「伝えるべきものは何か」
〈聖隷史関連資料を通し〉

講師: 島田 愼平 氏

(十字の園法人監事・元聖隷エデンの園施設長)

課題講演: 「老人介護の専門性を考える」

講師: 高井 時男 氏

(社会福祉法人尼崎老人福祉会 ホーム業務部長)

☆ 施設事例発表

- (1) 「“みをつくし”の取り組みとこれから」 浜松十字の園・デイサービスセンターみをつくし(E型) 介護士 杉山香織
- (2) 「ホームヘルパーの早朝夜間の経過及び概要報告」 伊豆高原・在宅チーフヘルパー 重永仁美 ヘルパー 藤原裕美
- (3) 「サテライトデイサービスセンターの必要性」 御殿場十字の園・高根デイサービスセンター 介護士 杉山克代
- (4) 「ケアハウス併設のデイサービスが果たすべき役割」 アドナイ館・細江デイサービスセンター 主任(看護婦) 鈴木晶子
- (5) 「嗜好調査に変わる“個人別ノート”の活用」 伊豆高原十字の園 栄養士 中島梨利子
- (6) 「日常生活動作の生活リハビリテーションと動作分析」 御殿場十字の園・介護士兼リハビリ担当 山田美智子
- (7) 「ユニットケアの第1歩」 浜松十字の園・介護士 源馬加織、神澤希代美、中村久美

〈無償貸与の新車両〉 ご家庭とセンターを 結ぶ送迎車

アドナイ館・細江デイサービスセンター
“デイサービス”それはセンターでの入浴、
食事、趣味活動、レクリエーションなどの交流
が活動の中心ですが、利用者のご家庭とセンター
を結ぶ送迎は活動を支える大切な基盤です。

この度、細江町より送迎用の新車両トヨタ・
コースター(10人乗り)を無償貸与して頂きま
した。楽しく通って頂けるように活用します。



あなたの居宅サービス 計画・ケアプラン作成 を支援させていただきます

◇浜松十字の園居宅介護支援事業所

☎053(436)9535 辛嶋 芳子

◇御殿場十字の園居宅介護支援事業所

☎0550(83)1999 仲 南美子

◇伊豆高原十字の園居宅介護支援事業所

☎0557(54)1613 鈴木 幸子

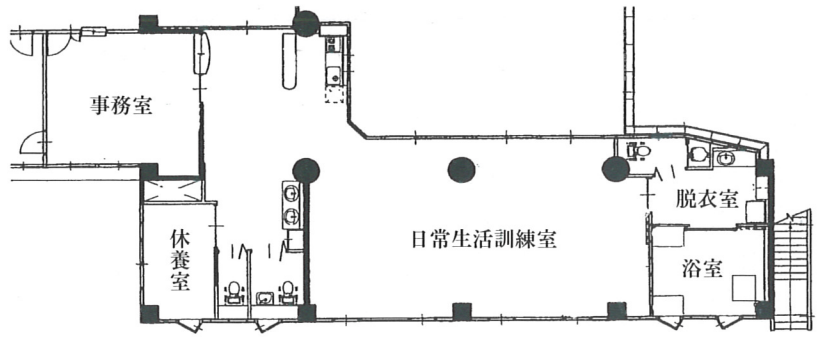
要介護状態(ねたきり・痴呆性老人)又は要
支援状態(要介護状態になるおそれがある状態)
の高齢者に対して居宅サービス計画・ケアプラン
作成させていただきます。

「伊豆高原もデイサービス事業をやるぞー」

伊東市も年々、高齢化率が高くなり、1999年には老健施設や特別養護老人ホームが新設され、施設の整備が充実しつつあります。しかし2000年度から介護保険制度が導入され、今以上の福祉サービスが求められると考えられます。伊豆高原十字の園としては、その福祉サービスのうち在宅の方々が求めているデイサービス事業、ホームヘルパー派遣事業の施設を伊東市からの補助金をいただきながら充実させることでこの要望に応えていきたいと考えています。

これらの施設の建設は、伊豆高原十字の園の敷地が国立公園内にあることから建蔽率の制限を受け、今以上の増築は難しく、職員寮の下にある駐車場と3階職員寮を活用して行われます。設備面では、限られたスペースなので有効な使い方を考えねばなりません。浴室は3台の家庭用の浴槽を配置して生活リハビリを取り入れ

待ちに待ったデイサービスセンター



ていきたいと思ひます。

〈ホームヘルパーステーション〉3階職員寮の内、南側独身寮の2部屋をつなぎホームヘルパー事務所、休憩室を設けて現在実施している早期夜間の訪問サービスから24時間のサービスへと活動を広げて行く計画です。

これらの整備が、伊豆高原十字の園を利用される方々にとってよりよい在宅生活を送るために少しでも役立つようにと願っています。

サポーター (第6回)

社会福祉法人 十字の園 相談員



1. 今一番興味のあること?
2. 大切にしているもの?
3. 今一番欲しいもの?
4. 老後は何をしていると思う?



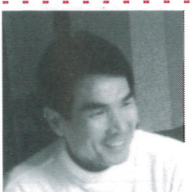
山田厚子さん (伊豆高原)

1. 特にこれとってないかな。
2. 親・姉妹・友達だと思う。
(自分では大切にしているつもりだけど、相手に伝わっているかは、わかりません)
3. 車にパソコン、それに犬 (あげたらきりがない)
4. のんびりしている。



辛嶋芳子さん (浜松)

1. 当園を日本で10番目にステキな施設にする。
2. 家族と友達。
3. まとまったお休み。
4. 両親の介護。



近藤忠一さん (伊豆高原)

1. これからの世界や福祉など。
2. 身の周りのいろいろなもの。
3. 趣味をいかせる時間。
4. あまり長生きしていないかな? でも、もし長生きしていたら、旅行したり陶芸などしてきたい。



小澤博和さん (浜松)

1. 健康について (アレルギー鼻炎がどうすればなおるか?)
2. 奥さんのご機嫌。
3. スタッドレスタイヤ。
4. ゲートボールの選手。



加藤智美さん (御殿場)

1. 赤ちゃんのこと。
2. 体 (からだ)。
3. 自動車。
4. テレビ放送と会話している。



山田規貴さん (御殿場)

1. 介護保険のこと。
2. 猫の「ミュウ」。
3. コタツの布団。
4. ぼーっとしている。

※ (アドナイ館・鈴木敬二相談員は本紙第5号に掲載しました。)

施設往来 それぞれの地域で

<浜松十字の園> ~Y.K特派員

ある事情があって相談室が隣の元お風呂場に引っ越ししました。総タイル張りのミニキッチン付きの話し声はエコーがかかり、広さ十分な“超豪華”な部屋です。場所が場所だけに、心温まる、リフレッシュしてお帰り頂ける相談室にしたいと思っています。相談員の思いが通じてか利用者の方が多く来られ、2000年の浜松十字の園の相談室は介護保険を控え、あつ〜く、人気沸騰中で、フーフー言っています。

<御殿場十字の園> ~H.T特派員

総合福祉施設、第二期ケアハウス工事が12月1日より始まりました。基礎工事はコンクリートパイルを52本打ち込みます。盛り上がり、霜の降りた土に、朝日が当たり湯気が昇っております。駐車場の周りに植木が植えられています。「これはアラカシ・シラカシ・平戸ツツジだよ」と、職人さんが教えて下さいました。

2000年9月にはケアハウスも完成し、念願の“総合福祉施設”が整います。

<伊豆高原十字の園> ~A.K特派員

秋の大運動会・いもに会が終わり、寒さが一段と厳しい中、11月の誕生会で〇〇ホテルの社長様のご好意により、あの有名な歌手・美空ひばりが来園、入居者の前で一時間程熱唱して下さいました。あれ！美空ひばりはずいぶん前に天国に召されたはず・・・本物のひばりではなく“そっくりさん”の登場で、入居者の皆さんもビックリしていました。1999年もいろいろな行事があり楽しかったですね！2000年も期待して待っていてくださいね。

<アドナイ館> ~A.S特派員

1993年4月生まれのアドナイ館。占星術で2000年の運勢を占ってみました。新しい事をスタートさせるには最適の年です。金運はまずまずでしょう。対人運は好調。新しい出会いがあり、友人が多勢できるでしょう。何だか良い事がありそうな新年です。

気になる恋愛運は？おっと・・・アドナイ館の運勢に関係ございませんでした。～失笑～

新年もよろしくお祈りします。

<法人本部事務局> ~M.O特派員

コンピュータ2000年問題が懸念される昨今、百貨店を中心とした商業界では、電気を使わない暖房器具を始めとして、おせちの売り上げも増大したそうで、きっとニコニコ顔で新年を迎えたことでしょう。一方、当法人では、介護保険制度導入に向け、暖房器具にするのか、おせちにするのか、とにかく利用者のニコニコ顔を見るために、さまざまな勉強会、研修会を実施して真剣に取り組んでいます。

人事往来 喜び・悲しみ

<就職> †どうぞよろしくお祈りします†

☆細江デイサービスセンター

橋本直也様(介護士) 11/1

<退職> †ほんとうにご苦労様でした†

☆伊豆高原十字の園

大塩 忍様(介護士) 12/31

榊原康美様(介護士) 12/31

笹沼昌光様(調理師) 12/31

<結婚・出産> †神様の祝福を祈ります†

☆浜松十字の園:

木口真由美様(介護士) 11/27 [旧姓:阿部]

田力 香織様(介護士) 12/12 [長女誕生]

ご支援お願いいたします!!

〒431-1304 静岡県引佐郡細江町中川 7220-11

社会福祉法人 十字の園

理事長 平 井 章

銀行振替 静岡銀行細江支店 普通 0015345

◆ 予定(1~3月) ◆

1月 理事会・評議員会

内部研修会(栄養士・相談員・事務員)

2月 法人運営会議

3月 理事会・評議員会

伊豆高原十字の園デイサービス整備完了

<あとがき>

主の恵みを感謝しつつ、新年のお慶びを申し上げます。介護保険で右往左往しているが、高齢者の「うめき」を聞きつつ、21世紀を見すえて、十字の園らしくますます「夕暮になっても光がある」法人でありますように。本年が、皆様においても平和な年でありますように。[Y]